

仕事と介護の両立を考える ～介護離職防止のための企業の取り組み～

高齢者人口の増加とともに、介護に伴う離職は増加しており、今後、団塊世代が後期高齢者に突入することに伴いその傾向は続くことが見込まれます。介護者は、とりわけ働き盛り世代で、企業の中核を担う労働者であることが多く、そうした人材が、仕事と介護の両立に悩み離職してしまうことは、企業にとって大きな損失です。

各地で男性介護者の会や集いを実施し、当事者同士の交流や情報交換などを行うしくみづくり（ケア・コミュニティ）を進めるなど、多方に活躍されている津止正敏さんを講師に招き、企業としての課題について考える機会としたいと思います。

つどめ まさとし
講師 津止 正敏（立命館大学名誉教授）

1953年、鹿児島県生まれ。立命館大学名誉教授。京都市社会福祉協議会・立命館大教授を経て、2019年4月より現職。2009年3月に「男性介護者と支援者の全国ネットワーク」を発足させ、事務局長を務める。著書に『男が介護する』『男性介護者白書』、『ボランティアの臨床社会学』など。



日 時

令和6年9月27日（金）

午後2時～午後4時（受付開始 午後1時30分）

会 場

（公財）世界人権問題研究センター 多目的スペース
（京都市立芸術大学内 A棟7階）

対 象

京都市内に事業所のある企業等の経営者、総務・人事責任者、人権研修推進者等

申 込

令和6年9月20日（金）まで 先着 60名 【参加無料】

申込フォーム：右の二次元コード又は専用のアドレス

【https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=8609】
からお申込みください。

FAX：裏面の申込書※を記載し、075-366-0139に送信してください。

（※ 下記ホームページからダウンロード可）



【お問合せ】（平日の午前8時45分～午後5時30分）

京都市文化市民局共生社会推進室 電話（075）222-3096 FAX（075）366-0139

ホームページ 「企業向け人権啓発講座」のページを御覧ください。

（<https://www.city.kyoto.lg.jp/menu1/category/19-4-2-0-0-0-0-0-0-0-0.html>）